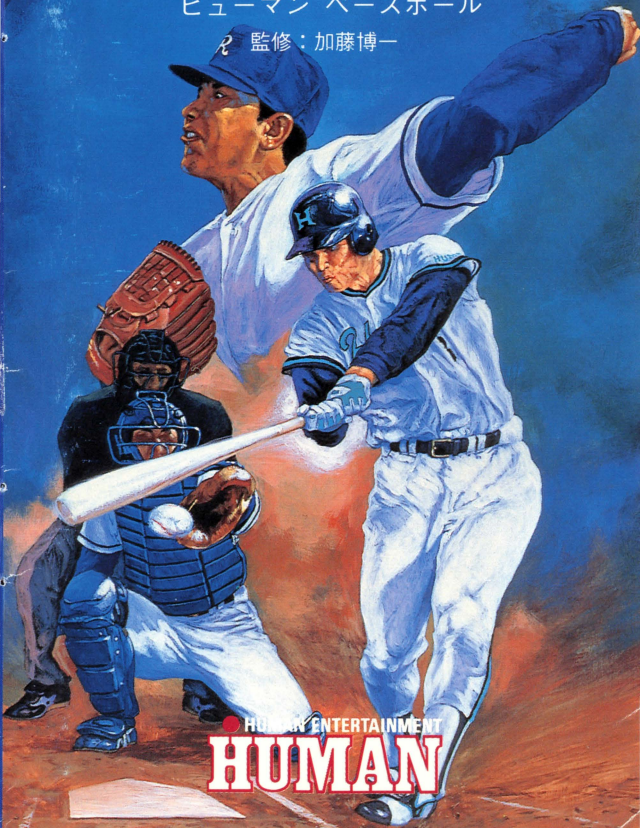
スーパーファミコン®

取り扱い説明書　SHVC-HB

Human BASE BALL

ヒューマン ベースボール

監修：加藤博一

HUMAN ENTERTAINMENT

HUMAN

ごあいさつ

このたびは、任天堂スーパーファミコン専用カセット「ヒューマンベースボール」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ゲームを始める前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

プレイ

CONTENTS

本ゲームソフトは、(社)日本野球機構の承認を得て制作されています。

ボール！
HUMAN

ゲームの始め方

カセットを本体に差し込み、電源をON（オン）にすると、上図のようなタイトル画面が現われます。

メニューの選択

タイトル画面のときスタートボタンを押すとメニュー選択画面が出ます。十字ボタンで選び、Yボタンで決めて下さい。

■ペナント・モード

セパ12球団から１球団を選び勝ち抜いていくモードです。パスワードを使って継続プレイもできます。初めからならNEWGAME（ニューゲーム）、続きからならPASSWORD（パスワード）を選んでください。

■エキシビジョン・モード

プレイヤー同士で対戦するモードです。好みのチームを選び戦って下さい。もちろん同チーム対戦もできます。

■オプション

ゲーム中の設定を変更するモードです。十字ボタンの上下とYボタンでそれぞれの設定を決定してください。

OPTION
ANGLE ＞ A
SEMIAT1P OFF
SEMIAT2P OFF
ERROR ON

ANGLE	スタジアムの画面角度切り替えができます。 A＝ハイアングル B＝ローアングル
SEMI AT 1P SEMI AT 2P	自動守備設定の切り替えができます。 (1P=1人、2P=2人)
ERROR	エラー表示のON／OFFです。

※ STARTボタンでタイトル画面に戻ります。

ゲームモードの説明

ペナント・モード

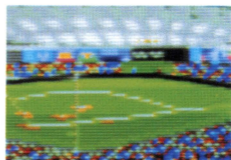
■パスワードの入れ方

ペナントモードで勝つと試合結果時にパスワードが表示されます。そのパスワードを入力すると続きから遊べます。パスワードを選んでYボタンを押したら、十字キーでアルファベットを選んで入力していきます。パスワードが正しければ画面が切り替わり、前の続きからプレーできます。もし間違っていると、画面にエラーの文字が出ますので正しいパスワードを入力し直してください。

■チームセレクト

チームは十字ボタンで選び、Yボタンで決定してください。プレイヤーのチームを決め終わった後、対戦チームを選びます。（2回戦以降はコンピュータが任意に選びます。）

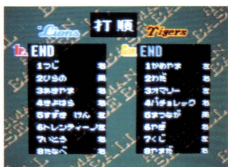
■球場選択

4つの球場から好みの球場を十字キーで選び、Yボタンで決定してください。

■先発ピッチャー決定

先発ピッチャーは十字ボタンで選び、Yボタンで決定。投手は5人いますが、先発ピッチャーは3人で、残りは

リリーフ専門です。先発したピッチャーは次の試合には投げられません。（パスワードを使っても同様です。）

■打順決定

先発オーダーを入れ替えるときは、まず替えたい選手の打順を選び、Yボタンを押すと、選手が入れ換わります。好みのオーダーに入れ替えたら、「END（エンド）」に合わせて、Yボタンで決定です。

エキシビジョン・モード

■チームセレクト、球場選択

メニュー画面でエキシビジョン・モードを選び、続いて「チームセレクト、球場選択」を決めてください。選択は十字キー、決定はYボタンです。もちろん同チーム対戦も可能です。

■先発ピッチャー、打順を決定

ペナント・モードと同じように決めて下さい。

画面のみかた

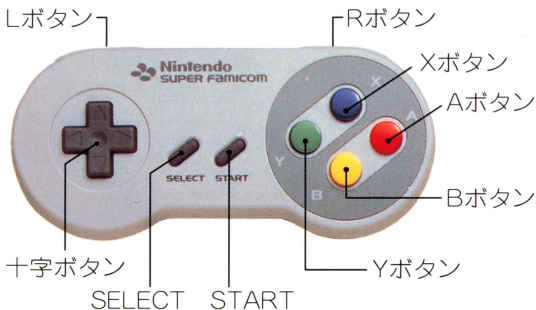
試合画面

- バッターの名前
- 打　　率
- 本塁打数

ランナーの表示

試合結果画面

コントローラー操作

■各部の名称

■選択操作

ボタン	操作
START ボタン	ゲームの開始およびメニュー設定した後に使用します。
十字ボタン	カーソルを移動させ選択します。また投球をコントロールしたりバッティングポジションを決めるときに使用します。
Y ボタン	決定し実行するとき使用します。
L・Rボタン X ボタン A ボタン B ボタン SELECTボタン	使用しません。

■攻撃のとき

L・Rボタン	スタンスを替えます。
十字ボタン	バッティングポジションを決めます。上下でスイングの種類を選びます。
Y ボ タ ン	スイングします。
X ボ タ ン	バントします。
B ボ タ ン	十字ボタンの指定塁に進塁します。またランナーのリード幅の調整のとき使用します。
A ボ タ ン	十字ボタンの指定塁に帰塁します。またランナーのリードを止めるとき使用します。
STARTボタン	タイムをかけ、「代打」や「代走」するとき使用します。

■守備のとき

L・Rボタン	ピッチングポジションを決めます。
十字ボタン	上下でスピードの速減、左右でコース選択、ボールを離すとき各方向で球種の選択ができます。 また、「捕球」のとき野手の方向を指示するとき使用します。
Y ボ タ ン	選択決定します。
B ボ タ ン	十字ボタンの指定塁にボールを持った選手が「タッチプレー」をします。
A ボ タ ン	十字ボタンの指定塁に「送球」します。また、「捕球」のとき十字ボタンといっしょに使用するとファインプレイをします。（ピッチャーとキャッチャーはできません。）
STARTボタン	タイムをかけ、「リリーフ」や「守備シフトチェンジ」するとき使用します。

攻撃時の操作

■バッティング

①L／Rボタンでスタンスを変化させ、十字ボタンでバッターの位置を決めます。

②Yボタンでスイングします。（十字ボタンの上下を組み合わせることで、スイングの種類を選ぶことができます。

スタンスの種類

打者はスタンスを変えることにより体の開きを変え、内角／外角コースの投球にも対応しやすくなります。スタンスは、以下の３種類を使い分けることができます。

●オープン・スタンス（Lボタン）

バックネット側の足を出し、スコアボード側の足を引く。ややピッチャーに対し体が開くので内角球に対応しやすい。

●スクエア・スタンス

通常は、この状態。バッターボックスに対し平行に立つ。

●クローズド・スタンス（Rボタン）

バックネット側の足を引き、スコアボード側の足を出す。身を乗り出す姿勢で、外角球に対応しやすい。

■バント

十字ボタンでバッティングポジションを決め、Xボタンを押すとバントします。
(バントにはスタンスは関係ありません。)

■代　打

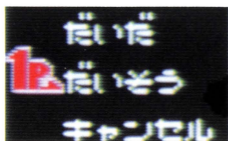
スタートボタンでタイムをかけ、メニュー画面が表示されたら、十字ボタンで「だいだ」を選びYボタンを押してください。選手が表示されたら十字ボタンで選び、Yボタンで決定します。

■ランニング

進　塁　塁上のランナーを進めるときは、十字ボタンで次の塁を指定し、Bボタンを押してください。打者がボールを打ったとき自動的にランナーは走り出します。

帰　塁　走っているランナーを戻すには、十字ボタンで帰る塁を指定し、Aボタンを押してください。ただし、次のベースを踏むと、前の塁には戻れません。

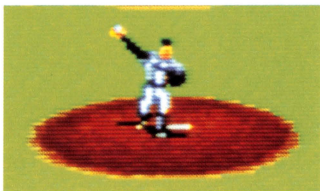
リード　出塁しているランナーのリード幅を調整することができます。Bボタンを押しながら十字ボタンで盗塁先を指定します。（リードは、3段階までできます。）
リードを止めたい場合にはAボタンを押しながら十字ボタンで帰塁先を指定します。

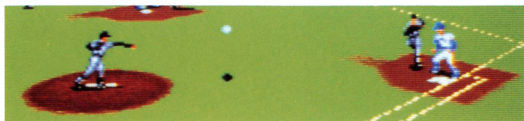
代　走　スタートボタンでタイムをかけ、メニュー画面が表示されたら、十字ボタンで「だいそう」を選びYボタンを押してください。どの塁のランナーを交代するか決定した後、代走選手を決め十字ボタンで選び、Yボタンで決定します。

守備時の操作

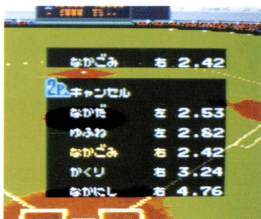
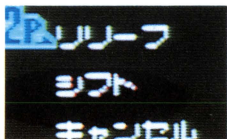
■ピッチング

①まずL／Rボタンでピッチャーの位置を決めます。

②この時十字ボタンの上下でスピードの速減、左右でコース選択ができます（斜めも含め全9種類）。
十字ボタンを入力しながらYボタンで投球モーションに入ります。

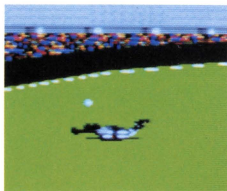
③ボールを離すときに十字ボタンの各方向で球種が選択できます。球種は各選手速球とカーブだけは必ず持っています。（右でカーブ、左でシュートは各選手統一、上と下はその選手の得意球になっています。）

●牽制球

ピッチャーが牽制球を投げるときは、十字キーで塁指定をしながら、Aボタンを押してください。

●リリーフ

スタートボタンでタイムをかけ、メニュー画面が表示されたら、十字キーで「リリーフ」を選びYボタンを押してください。控え選手が表示されたら十字キーで選び、Yボタンで決定します。

■フィールディング

●捕球

打者がボールを打った際、十字キーで野手を動かして捕ってください。ただし、内野手の4人は自動的にベースカバーに入ります。

●ファインプレイ

捕球の際、飛んできたボールに向かって十字キーを入れ、Aボタンを入れると野手がファインプレイをします。（投手とキャッチャーだけはファインプレイはできません。）

守備時の操作

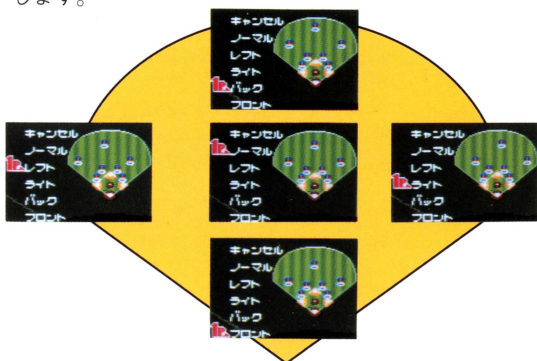
●送球

十字キーで塁を指示し、Aボタンで速球。

●タッチプレー

ボールを捕ってから十字キーで塁を指示し、Bボタンを押すと、ボールを持った選手がその塁に向かって走りだします。なお、走っている途中でも、再びタッチプレーの操作をすれば、新たに指示された塁へ方向を変えます。

●守備シフトチェンジ

スタートボタンでタイムをかけ、メニュー画面が表示されたら、十字キーで「シフト」を選びYボタンを押してください。守備シフト画面が表示されたら十字キーで選び、Yボタンを押してください。守備シフト画面が表示されたら十字キーで選び、Yボタンで決定します。

チーム紹介

西武ライオンズ

デストラーデ退団で「西武ピンチ」もささやかれるが、それをカバーする力のある充実した投手陣が魅力。もちろんAK砲の存在も忘れてはいけない。攻守ともに安定した強さで今年も優勝候補ナンバー１！
「リーグ優勝14回・日本一11回」
1949年創立　／　西武ライオンズ球場

		名前	守備	投・打	打率	本塁
選手データ	1	辻	(二)	右・右	285	06
	2	平野	(右)	右・両	280	04
	3	秋山	(中)	右・右	290	31
	4	清原	(一)	右・右	295	36
	5	鈴木健	(左)	右・左	261	05
	6	石毛	(三)	右・右	285	10
	7	伊東	(捕)	右・右	263	06
	8	田辺	(遊)	右・右	300	10
代打		トレンティーノ		左・左	272	10
		奈良原		右・右	171	00
		大塚		右・両	295	00
		苫篠		右・右	275	01
		安部		左・左	245	05
					防御率	
投手		石井		右・右	1.94	
		郭		右・右	2.41	
		工藤		左・左	3.52	
		渡辺久		右・右	3.81	
		潮崎		右・右	2.94	

近鉄バッファローズ

野茂を筆頭に西武をしのぐ投手王国を築きあげてきたバッファローズ。猛牛打腺は今年も健在、不動のオーダーで打ちまくること間違いなし！熱パを制し今年こそ念願の日本一達成なるか？
「リーグ優勝３回・日本一なし」
1949年創立　／　藤井寺球場

		名前	守備	投・打	打率	本塁
選手データ	1	大石	（二）	右・右	275	08
	2	吉田剛	（遊）	右・右	257	03
	3	ブライアント	（左）	右・左	243	38
	4	石井	（一）	右・右	290	25
	5	レイノルズ	（右）	右・両	265	15
	6	金村	（三）	右・右	260	13
	7	村上	（中）	右・右	250	15
	8	光山	（捕）	右・右	267	08
代打		鈴木		右・右	210	05
		安達		右・両	260	02
		藤立		右・右	281	03
		古久保		右・右	207	08
		中根		右・右	148	01

	名前	投・打	防御率
投手	野茂	右・右	2.66
	高村	右・右	3.15
	阿波野	左・左	3.36
	小池	左・左	3.22
	赤堀	右・右	1.85

パ・リーグ

オリックスブルーウェーブ

長打力と機動力に恵まれながらも二強球団から一歩引いている感があるオリックス。ブルーサンダー打線が死語となった今、復活のカギをにぎるのはやはり投手陣か。

「リーグ優勝10回・日本一３回」

1936年創立　／　グリーンスタジアム神戸

		名前	守備	投・打	打率	本塁
選手データ	1	田口	（三）	右・右	268	03
	2	福良	（二）	右・右	274	03
	3	藤井	（右）	右・左	269	15
	4	高橋智	（中）	右・右	275	25
	5	石嶺	（左）	右・右	267	18
	6	トーベ	（一）	右・左	305	11
	7	中嶋	（捕）	右・右	249	06
	8	小川	（遊）	右・右	291	03
代打		ゲイニー		右・左	252	14
		山越		右・右	250	00
		佐藤和		右・左	250	01
		鈴木		右・左	253	00
		高田		右・両	273	00
投手					防御率	
		星野		左・左	3.62	
		長谷川		右・右	3.10	
		伊藤敦		右・右	3.50	
		酒井		右・右	3.29	
		野田		右・右	2.98	

福岡ダイエーホークス

ドーム元年となった今年、狙うはもちろん日本一！しかし心配のタネは投手陣、ワースト防御率の汚名をはらすことができるか。攻撃＆守備力アップを図りダイエー帝国勃興をはかる今年はかなりの期待が寄せられる。
「リーグ優勝10回・日本一２回」
1938年創立　／　福岡ドーム

		名前	守備	投・打	打率	本塁
選手データ	1	山口裕	（中）	右・両	298	00
	2	湯上谷	（二）	右・右	275	06
	3	佐々木誠	（右）	左・左	322	21
	4	ライト	（左）	右・両	284	20
	5	藤本	（一）	右・右	253	15
	6	吉永	（捕）	右・左	260	06
	7	森脇	（三）	右・右	255	03
	8	浜名	（遊）	右・左	239	03
代打		山本		左・左	265	18
		広永		右・左	252	15
		小川		右・右	216	00
		岸川		右・右	235	06
		大野		右・両	248	03
投手					防御率	
		村田		右・右	3.50	
		若田部		右・右	4.00	
		吉田		左・左	3.64	
		足利		右・右	4.22	
		池田		右・右	2.00	

パ・リーグ

日本ハムファイターズ

スピード＆スリル野球を打ち出して攻撃野球を目指すファィターズ。一度火がつくと怖い打線だが打てなくなると連鎖反応でピタリと止る。役者のそろった投手陣でいかにカバーできるかがポイント。
「リーグ優勝２回・日本一１回」
1945年創立　／　東京ドーム

		名前	守備	投・打	打率	本塁
選手データ	1	鈴木	（中）	右・左	275	06
	2	白井一	（二）	右・両	270	04
	3	田中幸	（遊）	右・右	265	13
	4	ウインタース	（左）	右・左	275	35
	5	シュー	（一）	右・右	272	28
	6	片岡	（三）	右・左	280	10
	7	田村	（捕）	右・右	243	09
	8	川名	（右）	右・右	245	00
代打		中島		右・右	275	08
		大島		右・右	258	05
		五十嵐		右・右	292	02
		広瀬		右・右	260	01
		森		右・右	302	02
投手					防御率	
		柴田		右・右	3.16	
		西崎		右・右	4.08	
		金石		右・右	3.77	
		酒井		左・左	4.34	
		山原		右・右	1.95	

千葉ロッテマリーンズ

打率低迷も去年までのこと、今年は助っ人加入で打線の戦力アップをはかり、かなりの重量感を増した。守備面での不安は残るが投手陣の充実で補うことができそうだ。もちろん目標はあくまで優勝。
「リーグ優勝4回・日本一2回」
1949年創立　／　千葉マリンスタジアム

		名前	守備	投・打	打率	本塁
選手データ	1	堀	(二)	右・右	281	08
	2	平井	(右)	左・左	281	04
	3	マックス	(中)	右・左	268	13
	4	ホール	(左)	左・左	287	28
	5	宇野	(遊)	右・右	245	11
	6	愛甲	(一)	左・左	274	08
	7	初芝	(三)	右・右	249	10
	8	青柳	(捕)	右・右	245	09
代打		西村		右・両	216	01
		上川		右・左	275	01
		長嶋		左・左	265	05
		五十嵐		右・左	230	00
		定詰		右・右	240	01
投手					防御率	
		小宮山		右・右	2.85	
		園川		左・左	3.96	
		前田		左・左	3.95	
		伊良部		右・右	3.86	
		河本		左・左	1.05	

ヤクルトスワローズ

充実している打線は今年も健在、リーグ中ナンバー1といっても過言ではない。しかし、今年のキャッチフレーズはID+Dつまりディフェンスの強化を当面の目標としている。ディフェンス重視の野球で今年もVを勝ち取ることができるか？「リーグ優勝2回・日本一1回」
1950年創立　／　明治神宮球場

		名前	守備	投・打	打率	本塁
選手データ	1	飯田	（中）	右・右	294	05
	2	荒井	（左）	左・左	270	07
	3	古田	（捕）	右・右	316	20
	4	ハウエル	（三）	右・左	315	32
	5	広沢	（一）	右・右	276	25
	6	池山	（遊）	右・右	279	25
	7	秦	（右）	右・左	270	12
	8	ハドラー	（二）	右・右	265	10
代打		苫篠		右・両	257	01
		角		右・右	240	02
		八重樫		右・右	273	00
		杉浦		左・左	250	03
		城		右・右	223	00
投手					防御率	
		岡林		右・左	3.10	
		西村		右・右	3.40	
		伊東昭		右・右	3.24	
		伊藤智		右・右	4.15	
		石井		左・左	4.18	

阪神タイガース

昨年大きく成長したトラ軍団、投手陣の充実から防御率ナンバー1のタイトルを奪い取った守りの野球から今年は攻撃野球に切り替え爆発的なパワーアップをはかった。今年こそ一気に頂点を狙えること間違いなしだ。
「リーグ優勝3回・日本一1回」
1935年創立　／　阪神甲子園球場

		名前	守備	投・打	打率	本塁
選手データ	1	亀山	（右）	右・左	287	02
	2	和田	（一）	右・右	278	02
	3	オマリー	（二）	右・左	315	15
	4	パチョレック	（左）	右・右	305	18
	5	松永	（三）	右・両	298	08
	6	八木	（中）	右・右	267	15
	7	久慈	（遊）	右・左	245	01
	8	山田	（捕）	右・右	204	04
代打		新庄		右・右	278	11
		木戸		右・右	181	02
		岡田		右・右	245	03
		真弓		右・右	258	03
		鮎川		右・左	320	00

	名前	投・打	防御率
投手	仲田	左・左	3.15
	湯舟	左・左	2.82
	仲込	右・右	3.05
	郭季	右・右	3.24
	中西	右・右	3.00

読売ジャイアンツ

ミスター復活で沸き上がる今年、V奪回になるか。投手王国の名通り投手陣は全くの不安がないといってもよく、あとは打線の後押しのみが期待される。
「リーグ優勝26回・日本一17回」
1934年創立　／　東京ドーム

		名前	守備	投・打	打率	本塁
選手データ	1	緒方	(二)	右・両	286	03
	2	川相	(遊)	右・右	258	05
	3	モスビー	(中)	右・左	285	15
	4	原	(三)	右・右	272	25
	5	吉村	(左)	左・左	302	08
	6	駒田	(一)	左・左	301	21
	7	長嶋	(右)	右・右	255	03
	8	大久保	(捕)	右・右	277	15
代打		バーフィールド		右・右	245	04
		松井		右・左	254	12
		篠塚		左・左	285	06
		岡崎		右・左	252	08
		村田		右・右	233	03
投手					防御率	
		斉藤		右・右	2.59	
		槙原		右・右	3.58	
		宮本		左・左	3.21	
		桑田		右・右	4.25	
		石毛		右・右	1.32	

広島東洋カープ

コンスタントに打つ打線が魅力的な赤ヘル軍団。投手陣の再編成が重要なポイントとなり主力投手の使い方が勝敗の別れ道か？

「リーグ優勝６回・日本一３回」

1949年創立　／　広島市民球場

		名前	守備	投・打	打率	本塁
選手データ	1	野村	（遊）	右・左	305	14
	2	正田	（二）	右・両	301	04
	3	前田	（中）	右・左	308	19
	4	メディーナ	（右）	左・右	290	20
	5	江藤	（三）	右・右	289	16
	6	小早川	（一）	右・左	276	08
	7	町田	（左）	右・右	268	06
	8	西山	（捕）	右・右	224	05
代打		原		右・左	275	02
		西田		左・左	250	05
		ブラウン		右・右	233	19
		山崎		右・両	265	06
		音		左・左	260	02
投手					防御率	
		佐々岡		右・右	3.38	
		北別府		右・右	2.58	
		川口		左・左	3.34	
		長富		右・右	4.56	
		大野		左・左	1.50	

セ・リーグ

横浜ベイスターズ

大洋ホエールズが生まれ変わり、まさに新星となった横浜ベイスターズ。新外国人加入で本塁打増加を狙う。しかし目標はあくまで守りの野球、守りに徹して失点を許さない。「リーグ優勝１回・日本一１回」
1949年創立　／　横浜スタジアム

		名前	守備	投・打	打率	本塁
選手データ	1	高木	（一）	右・左	300	05
	2	石井	（三）	右・左	280	03
	3	山崎	（中）	左・左	285	01
	4	ブラッグズ	（右）	右・右	275	30
	5	ローズ	（二）	右・右	315	12
	6	畠山	（左）	右・右	221	12
	7	進藤	（遊）	右・右	246	08
	8	谷繁	（捕）	右・右	191	02
代打		屋敷		右・両	277	02
		宮里		右・左	254	01
		長内		左・左	223	06
		高橋		右・右	247	01
		横谷		右・左	233	02
投手					防御率	
		野村		左・左	3.85	
		岡本透		左・左	3.23	
		斉藤隆		右・左	4.40	
		小檜山		右・右	3.15	
		佐々木		右・右	1.85	

中日ドラゴンズ

恐竜打線復活なるかどうかが最大のポイントとなるドラゴンズ。打撃面での助っ人が不発に終わり攻守のバランスが大きく崩れ、今季の課題はいかに投手陣で弱体打線を補うかが決め手。「リーグ優勝4回・日本一1回」
1949年創立　／　ナゴヤ球場

		名前	守備	投・打	打率	本塁
選手データ	1	立浪	(二)	右・左	301	08
	2	種田	(遊)	右・右	295	03
	3	パウエル	(右)	右・右	308	13
	4	落合	(一)	右・右	292	22
	5	大豊	(左)	左・左	267	11
	6	前原	(三)	右・右	269	09
	7	清水	(中)	右・右	229	04
	8	中村	(捕)	右・右	245	06
代打		川又		左・左	269	05
		彦野		右・右	250	01
		横田		右・左	257	02
		仁村		右・右	212	04
		山崎		右・右	236	04
					防御率	
投手		山本昌		左・左	3.34	
		今中		左・左	1.77	
		郭		右・右	3.00	
		鶴田		右・右	3.64	
		与田		右・右	2.85	

ワンポイントアドバイス

★ピッチャーごとの得意球を覚えろ！

ピッチャーには一人々に得意球がある。この球は各ピッチャーにより違うのでピンチの時の状況によって使い分けよう。

★スタンスを使い分けろ！

バッティングの際ノーマルスイングのみでも十分通用するが、慣れてきたら少しずつスタンスを使い分けていこう。スタンスを使い分けることが出来るようになれば戦力アップ間違いなしだ。

★ファインプレーは基本の基本！

野球の華といっても過言ではないファインプレーも、もちろん健在です。弾丸ライナーを、痛烈なゴロを、全てをキャッチすることが出来ます。しかしそれはキミの腕しだい。

★何はともあれ早速球！

野手の送球時に、コントローラーの方向キーと送球ボタンを同時に押すと普通よりも速い球で返球が出来る。ピンチの時はもちろんいつでも投げられるように練習しよう。

★フェイントを使いこなせ！

塁間に挟まれてチョコマカと動くランナーに対して有効なのがこのフェイント。ボールを投げるときに送／返球ボタンを連打すれば、野手がその場で「投げるモーション」を見せるがそのままボールを投げずにフェイントをかけることが出来る。これを使って盗塁のうまい友達をどんどんアウトにしよう。

使用上の注意

●ご使用後はACアダプタをコンセントから必ず抜いておいてください。

●テレビ画面からできるだけ離れてゲームをしてください。

●長時間ゲームをするときは、健康のため、1時間ないし2時間ごとに10分から15分の小休止をしてください。

●精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や、保管および強いショックを避けてください。また、絶対に分解しないでください。

●端子部に手を触れたり、水にぬらすなど、汚さないようにしてください。故障の原因となります。

●シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発油でふかないでください。

●スーパーファミコンにプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式のテレビ）を接続すると、残像現象（画面ヤケ）が生ずるため、接続しないでください。

健康上の安全に関するご注意

疲れた状態や、連続して長時間にわたるプレイは、健康上好ましくありませんので避けてください。また、ごく稀に、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビ画面等を見たりしている時に、一時的に筋肉のけいれんや、意識の喪失等の症状を経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、テレビゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、テレビゲームをしていて、このような症状が起きた場合には、ゲームを止め医師の診察を受けてください。

製作・発売元　フィールド株式会社
販　売　元　ヒューマン株式会社

製作・発売元
フィールド株式会社
販売元
ヒューマン株式会社
〒180 東京都武蔵野市吉祥寺南町4-4-13
TEL.0422-70-7000／FAX.0422-70-7790

●ゲームに関するお問い合わせ（月〜金曜日午後2時〜6時）

0422-70-7798

●ヒューマンテレホン通信（1日／15日に内容が変わります）

東京：0422-70-7796

大阪：06-886-3465